

#NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol. 13

発行者 沼津国際交流協会
(企画広報部会)

所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所国際交流室内
☎0559-34-2529



日中医療の懸け橋

9月から11月まで、沼津市立病院で元気に研修を受けた
岳陽市看護婦、賀 小梅さん(右)、田 紅艶さん

第3回英語&日本語スピーチコンテスト

国際理解教育部会は、11月6日(日)第3回英語&日本語スピーチコンテストを開催しました。

本年度は英語の部に6人の日本人が、日本語の部にマレーシア、イラン、中国、パキスタン、カナダ、フィリピン、ニュージーランドなど7か国9人の外国人が挑戦しました。

スピーチの内容は、日本文化、環境問題、旅の思い出、外国人の目から見た日本社会、日本語の美しさ、防災訓練体験などとバラエティーに富み、それぞれ楽しく聞くことができました。

会場となった文化センター第1練習室は雨天にもかかわらず多くの方々においでいただき、熱気にあふれていました。



熱心に聞き入る観客

観客がスピーチに思わず涙する光景も見られ、話し手と聞き手が一つとなり、素晴らしい一時を過ごすことができました。

年々レベルが高くなり、スピーチに甲乙つけ難く、審査にも予想以上に時間がかかってしまいました。

審査の結果、次の方々が入賞されました。

来年はあなたの番です!!



出場者&審査員

英語の部

優勝 大橋 英司さん

『SAVE THE EARTH』

2位 秋元陽子さん

『A TRIP OF MINE TO EUROPE』

3位 渡辺 保子さん

『WAKING UP JAPANESE CULTURE』

日本語の部

優勝 晏 琦 さん (中国)

『日本語と私の知っている日本』

2位 田 紅艶さん (中国)

『明日に希望をもって』

3位 モルテザ・ラヒネンさん (イラン)

『もっとともだちになろう』

ENGLISH & JAPANESE SPEECH CON



優勝トロフィーを胸に

日本語と私の知っている日本

晏 琦さん（日本語の部優勝）

日本語との出会いは、私が中学校一年生の頃でした。たまたまテレビの日本語講座を見て、言葉の意味が全然分からないのですが、漢字がありましたので、何となく親しい感じがしました。初対面の日本語は私に友好の顔を見せてくれました。でも、どうして日本語に中国の漢字が入っているのだろうか？ 日本語の漢字の読み方は中国語と同じだろうか？ と考えながら、日本語は本当に面白い不思議な言葉だなと思っていました。

大学に入ってから、私は日本語専攻を選んで、「あいうえお」から日本語の勉強を始めました。今までにもう何年間も経ちましたが、勉強すればするほど日本語が好きになってきました。なぜかと言うと、私は日本語の独特な美しさに魅了されてしまったからです。同じ日本語の中に、きちんとしている四角な漢字もあれば、滑らかできれいな仮名もあります。二種類の文字からなっている日本語は、私たちにどんなに豊かな表情を見せてくれるでしょう！ 本を開くと、目の前の一行一行の文字の並びは、まるで清らかな川の流れのようです。こんなに美しい表現は世界で日本語だけだといえるでしょう。

日本語の魅力はその美しさだけではなく、漢字の書き方を殆ど昔のままに守ってきたことがもっと有難いと思っています。漢字文化の祖先だと言われる中国の人間として、私は漢字を作った国の誇りを持っていますが、日本が昔の漢字を守ってきたことにもっと感心しています。中国で今使われている漢字は何回も略された「略字」です。書き方は随分簡単になっていて、便利なことは便利ですが、漢字の中に含まれている元の意味や面白さがなくなってしまい、ただ発音を表す記号になってしまいました。ここで具体的な例をあげたいのですが、皆様、この二組の漢字をご覧になって下さい。まず、こちらは「蘇州」という地名の昔の書き方です。蘇州は「夜半の鐘音客船に至る」と漢詩で歌われている寒山寺や、服部良一の作った「蘇州夜曲」で皆様に親しまれていますが、今でも「東方のベニス」と言われ、中国の有名な観光地です。気候温暖で、お魚とお米のふる里だと言われてきました。（画用紙の字を指しながら）ここの草冠は緑がいっぱいだという意味で、自然に恵まれて、お魚とお米がよく取れるという意味が入っていますね。この字の書き方を見て、納得されるでしょう。次は、こちらの「苏州」をご覧になって下さい。「蘇州」と同じですが、現在中国で使われている略字です。どうしてこんなふうになったかと考えたら、多分蘇州の人たちはお魚とお米をいっぱい食べて、力いっぱいになったのでしょう。これは私の勝手な解釈ですが、皆様いかがでしょうか？ やはりこちらの「苏州」は何となくつまらない、淋しい感じがしますね。

私は日本に来て半年のうちに、お墓参りを二回経験しました。その時、お墓を丁寧にお掃除をしたり、お米やお線香をあげたりしていた人たちの姿に、私は深く感動しました。その人たちは、先祖のお墓の前で、きっと感謝の心を込めて、「ありがとうございます」とお礼を言うのでしょうか。お墓参りの習慣をちゃんと守ってきた日本にとっても感心しています。

私はいま日本についてまだ知らない事がいっぱいあると思いますが、もし「日本はどういう国ですか？」と聞かれたら、何より先に教えたいのは、日本語の漢字とお墓参りの習慣です。それだけではなく私のつくづく感心した、祖先を忘れずに、昔の文化・伝統を大切にしている日本の心を全ての人に伝えたいと思っています。

SAVE THE EARTH

大橋 英司さん (英語の部優勝)

For the humanbeing's survival conditions, peace, food, and environment are very important. Of those three, especially our earth's environment is coming up to the limit, if we think about the ozone hole, global warming, acid rain, air, water, soil contamination, and so on.

So I would like to talk about the environmental contamination problems today. What can we do? I would like to talk from three different points of view, those of consumers, producers, and governments.

We consumers are the strongest of these three. Because if we change our minds and actions, producers and governments will surely follow us for the profit of enterprizes and support for elections. That's why, we have to start to move first. As wise consumers, we can do many things in our daily lives in order to save natural resources, decrease pollution, and reduce garbage.

Next, let's consider the government and self governing bodies position.

Sometimes they must make new laws for regulations, environmantal support, and have contact with other countries to regulate global contamination. We would like to have high expectations of the government and self governing bodies.

Anyway, if consumers, producers and governments don't act properly or if one of them doesn't cooperate, environmental problems won't be solved. It has been said, there are three important key words that can contribute towards environmental problems effectively. They are Reduce, Reuse, and Recycle.

I would like to show you some examples of these. This is an aluminum can made from bauxite. It made a lot of energy to be producted. But if we recycle, we can reduce 90% of the spent energy. But if we choose this returnable bottle, we can reduce more energy consumption and trash. These kinds of returnable bottles can be reused more than 20 times, and recycled again. What's more, this is ¥295, but this is ¥275. We can save money, too. This is a plastic bottle. Unfortunately, this is a landfill rubbish in Numazu City. This can't be broken down in the earth for more than 100 years. Even if this is broken down, soil contamination will be left. But what do you think, if this plastic bottle changes to this outdoor wear? This is a little bit expensive, but if many people buy this, it will become cheaper. We have destroyed the earth's environment, so we have the responsibility to repair the earth.

Do you remember that Numazu City started and completed the trash dividing system in 1975 for the first time in Japan? That means Numazu citizens have a chance to save the earth.

Let's start to find interesting, enjoyable and sensible ways that we can reduce, reuse and recycle for our next generations.

(一部省略)

民間大使、スペイン奮闘記

— 白い村の子供たち —

山田 幸子さん (NICE 会員)

さんさんと輝く太陽に真っ青な空、白壁の家々には鮮やかな花が飾られて……スペインのイメージにこんな光景を思い浮かべる方は多いのではないのでしょうか。実際私がベダル村に着いた時、それとあまりにもぴったりに面食らったほどです。人口わずか400人、バスさえ通らないアンダルシア地方の小さな村に、私は1年間滞在してきました。スペイン語を学びながら、小学校で子供たちに日本の文化を教えるという文化交流活動をするためです。小さな子供にもわかるように、折り紙・工作・簡単な日本語・歌・遊びを教えたり、風景や日常生活についてスライドを見せながら説明したりしました。スペインの子供たちと向かい合って経験したこと、感じたことを、ある日の授業の様子から紹介したいと思います。私の授業は昼休み後の時間です。スペインでは昼食が一日のメインで、2時頃とるのが習慣です。そのため、学校の昼休みはたっぷり2時間あり子供たちは自分の家で食べるために一度帰宅します。食後一息つく間もなく、子供たちが私の家にやってきます。授業前にかかるたをして遊ぶのが、決まりごとになってしまったようです。百人一首での坊主めくりは定番となり、花札のルールまで覚えてしまった子もいます。勝ち負けが決まらない時は、「じゃんけん、ぽい」と、少しなまった日本語が聞かれます。意外なことに、じゃんけんと同じものがスペインにもあるのです。ただし子供たちはじゃんけんでは順番を決めるのを嫌がります。「ぼくが一番！」と主張した者から始まるのです。スペイン人から見ると、日本のじゃんけんは消極的なやり方なのかもしれません。さて、今日は習字の授業。まず文字とその意味・書き方などを説明し実際に私が筆で書いてみせ、どんなものなのかを示します。早く自分でやってみたくてうずうずしている子供たちは、手本や墨汁が配られるのさえじっと待ってられない様子。それでも「立ち上がらない、歩き回らない」という約束事を黒板に書いて読ませたのが功を奏して席には着いています。しかし、私を呼ぶ声はその分大きくなり、練習を始めれば一枚書き上げるごとに、それぞれが声を限りに「SACHIKO!」の連発。たいへんな騒ぎです。書道に取り組む表情は真剣そのもの。なぜか右寄りに書いてしまう子、墨汁のつけすぎで紙がにじんでしまった子、文字を鏡で映したように左右逆に書いている子……そう、手本の半紙が裏返しに置いてあったのです。ようやく清書が終り、片付け始めます。誰か墨をこぼしはしないかと始終気を使っていた私がホッとしたのもつかの間トイレの方が騒がしいので行ってみれば、4歳のチビちゃんがびしょぬれになって立っています。お姉さんが一生懸命汚れを落としているのは、見事に黒く染まった彼の金髪でした。

スペインの子供たちのエネルギーには圧倒されるばかりでした。でもそれだけではなく彼らの素晴らしいことは、言葉に関係なく私を理解しようとしてくれた気持ち。それはベダル村の素朴な景色とともに、温かく私を支えていたのです。



国際交流なんでも情報室

☆国際交流ボウリング大会

日 時 1995年2月5日(日)
 午前9時40分集合

場 所 香貫ボウル(下香貫)
 1チーム4人が2ゲームずつ行い
 得点を競います。

賞 品 優勝・準優勝・3位には記念品。
 その他個人賞あり。全員に参加賞

申 込 1チーム4人
 (日本人2人、外国人2人)

参加費 1チーム2,000円(申込時に納入)

定 員 15チーム(先着順)

申込書はNICE事務局(☎34-2529)に
 あります。

☆国際スポーツ交流会

日 時 1995年2月26日(日)
 午後1時～3時30分

場 所 勤労者体育センター(文化センタ
 ー東側)

参加費 無料(1人でも参加できます)

定 員 日本人 50人
 外国人 50人
 (両方とも定員になり次第締切)

種 目 バスケットボール・バレーボール
 バドミントン・ドッジボール・ビ
 ーチボールバレー・綱引き

申 込 NICE事務局(☎34-2529)まで
 その他 必ず体育館シューズをご持参くだ
 さい。

☆中国のお正月“春節祭”へどうぞ!

岳陽部会では「第三回春節祭」を開催し、在住
 中国人の方々と中国のお正月をお祝いします。
 皆さんお誘いの上、ぜひご参加ください。

日 時 1995年1月29日(日)
 午後1時30分～4時

場 所 ピアオオトミ2階

参加費 一人 500円(当日徴収)

申込・詳細はNICE事務局まで



本場の水餃子の実演(昨年度)

JTBで行く海外旅行広告

◇おもしろローマ6日間 108,000円

1995年1月19日(木)～1月24日(火) 沼津発着 JAL利用

◇みこしスーパーハワイ6日間 108,000円

1995年3月23日(木)～3月28日(火) 沼津発着

お琴・お花・お茶などを習っている方、ぜひご参加ください!

お問い合わせ・お申し込みは

JTB沼津支店 沼津市大手町3-1-3 TEL(0559-63-2868)
 担当:鈴木善幸・菅谷真枝(一般旅行業務取扱主任者:内田晃平)